

シリーズ脱原発宣言 その1

福間 幸夫

私の全ての知人、友人へ

本日（6月17日）は私の68回目の誕生日です。私は日頃冗談まじりにわが愚妻に「おれは100歳まで生きるぞ！」と関白宣言をしています。

100歳まで生きられるとすると、あと32年、西暦2043年となる。それまでに脱原発が実現できているだろうか・・・

いい歳をして、恥を忍んで、ここに「私の脱原発宣言」を発します。

3. 11フクシマ以降、日本いや世界の時間と空間は、これまでの地球とは全く違った世界に突入した、と私は理解・自覚したいと思います。

今、私はやっと今度の福島原発事故（人災）によって覚醒させられた思いです。

岩手県や宮城県は時間が経てば、復興するでしょう。しかし、福島県（あるいは東北、関東）は、時間とともに福島原発事故の惨禍は、明らかになって来ると思います。

これまでに国・政府、電力会社がバラ撒いて来た原発に関する報道・情報は、すべて嘘であったことが、今後満天下に明らかになることでしょう。

原発は、二重、三重、五重に安全に設計・施工されており、絶対に安全であるとか、原発は、CO₂を出さないクリーンなエネルギーだとか、原発は、最も安い発電であるとか、その他諸々。

賢明なる諸氏におかれては、今更これらに何の解説も不要でしょう。

しかし、この3ヶ月の間で私がほんの少しだけ勉強して知ったことを皆さんに述べることをお許し願いたい。（誤りは、今後ご指摘願います）

上記のような「安全神話」は、政府・東電がいかに秘匿しようとも今後ますます、それはまさに「神話」であったことが明らかになることでしょう。

人間が造ったいかなる設備・装置も時間が経てば全て壊れるもの、と言う常識にやっと立ち返った私です。

原発は、最も安上がりな発電方法である⇒全くのウソである。

その計算の前提には、その燃料の使用済後の処分費用など、全く含まれていない。例えば、プルトニウムのガラス固化（まだ未確立な科学技術だが）や、その半減期24,000年もの間、冷却・保管・監視などが必要なのに、それらの莫大な費用は原発による発電コスト計算には全く含まれていない。

原発は、CO2 を出さない最もクリーンなエネルギーである⇒これも大ウソ。

原料のウランの採掘、精製、燃料棒製造の過程で、また原子力発電所建設中には莫大な化石燃料発電電力を消費し、莫大な CO2 を発生している。

それよりも何よりも一番問題なのは、原発は、日常的に「低レベル」「高レベル」を問わず、放射能（毒ガス、毒水）を大気中に、海中に放出し、また炉冷却後の温海水を毎日数百トン（原発1基当たりで）も垂れ流し、海水温を上昇させている。

また、放射性物質は、自然界の全ての生物の DNA にとんでもない悪さをしている。今後、一層奇形・異形の動植物をドンドン増殖させるであろう。

六ヶ所村に建設・実験中のプルトニウム転換工場（MOX 燃料=燃え残りウランとプルトニウムを取り出し、混合し再利用）もまともに動くか疑問視されている。これらにも莫大な国家予算（我々の税金）が投入されている。

日本の原発（商用運転54基）では、広島原爆規模のプルトニウムが年間数百発相当分も生産され続けている。

だが、今夏の電力不足のキャンペーンを、原発の必要性を強調するために大ウソの悪宣伝を、NHKまでもが連日行っている。

以上、ちょっと書いただけでも これまでに私がマスメディアで読み・聴きし、信じてきた「常識」が、3. 11 フクシマ以降、完全に崩壊した。

ここらで、私は大声を出したい。

3. 11 フクシマは、多大な犠牲を払い 世界中に原発の持つ危険性をいやというほど知らしめてくれた。

もう原発はいらない（No More Nukes !）

「CO2 温暖化」より原発はもっと怖い存在だ！だから全ての原発を止めなきゃ！

日本は文字通り「地震の巣・立国」である。北海道（巻原発）から九州（川内原発）まで安全場所などどこにもない。

どこかもう一箇所、原発事故が起こったらもう日本は完全に終わりだ！今後、日本国内のみならず世界中からの漁業・農業補償にどう耐えられるか！

原発を推進してきた奴らはどう責任を取るのか！ いち早く大金を持って逃げ去った東電の社長らを許すな！

原発よりは増しなエネルギー源は、いくらでもある。⇒水だ、風だ、太陽だ、地熱だ、潮力だ！

その他諸々あるのだ！

なのに、まだ原発にすがりつきたい人々がいる！

一日も早く、全ての原発を止めよう！

日本の信頼を、世界の未来を、取り戻すために、スイス、ドイツ、イタリアに続き、脱原発を宣言させよう！

世界中が、日本人の選択（脱原発）を注目している！

我々は、自然の威力（地震、津波、大雨、等）にもっと謙虚になろう！ 科学技術万能神話から一刻も早く脱却しよう！

足るを知ろう！ もうこれ以上の大量生産、大量浪費の時代にピリオッドを打とう！

もうこれ以上、地球をいじめるのは止めにしよう！

地下資源の浪費的採掘や原発の猛毒（プルトニウム、など）で地球をこれ以上痛めつけるのは止めにしよう！

多大な電力を使うリニア新幹線など必要だろうか？ そんなに急いでどこに行く？

もっと Slow-Life を Enjoy しよう！

金儲けのためになら何でもする拝金主義から脱却しよう！

Economic-Animal から Sincere-Humankind に立ち戻ろう！

経済大国より本当に文化の高い Benign な国を目指そう！

都会の空に星空を取り戻そう！ Light-Up は全て止めよう！

電気浪費文明を全て洗い直そう！

今、我々に問われているのは、その人間のエゴ・価値観ではなかろうか。 未来に夢が託せるのか それとも Or Not ?

今度の震災は、神（自然）が おごった愚かな人間に与えた 諫めと真摯に受け止め、考えてみよう！

今回の原発震災は、今後 地球上の全生物が健全に生き残れるのか！の最後の選択の機会だと思おう。

さて、ここまで書いて来て 私は何かまだスッキリしない。それはなぜか？

今、何万人もの福島県民を強制疎開させ、塗炭の苦しみに落とし込んでいるのは、実は、これまで私たち物言わぬ大衆（Silent Majority）が、消極的にしろ、国の原発政策を是認・黙認してきた結果ではないのか！ このことを私は今から強く深く自覚しなければならない、と思う。

それ故に、私は、原発は地震・津波震災が無くても日常的に原爆同様「死の灰」を大気中に海中に放出し続けていることを訴えて行かねばならない、と思う。

本質的に原発と原爆とは同じものなのだ。ウランを瞬間的に分裂（爆発）させるか、ウランを制御棒で制御しつつジワジワと分裂（燃焼）させるかだけの違いだ。

ウランの核分裂による生成物（毒物）・放射線は、原発も原爆も全く同じだ！

国は今回の原発事故の上に、更にその原発事故の尻拭いまで、電気料金16%値上げ、消費税のアップによって、我々にさせると言う。もう我慢できない！国も財界ももう全く許せない！

みんなもっともっと怒れ！ 原発惨禍の実態に目を向けず、情報も公開せず、政争を楽しんでいる代議士どもにその怒りを叩き付けよう！

石原自民党幹事長はこのような事態になっても「脱原発は、集団ヒステリーだ」とぬかす。こういう奴らをフクシマのレベル7の下で強制労働させよう！

2011.06.17. 元化学プラントの設計・建設の一部に関わった一エンジニア、
なにより自然（山川草木、花鳥風月）が大好きな一市民：福間幸夫、誕生日に宣言する。

一人でも多くの脱原発者を求めて。以上。